



自ら考え 進んで行く 祖小っ子 かかわり合い、認め合う 祖小っ子



学ぶ意欲に支えられた 確かな学力の定着

- ◆ 主体的に学ぶ児童を育てる授業づくり
 - ・「なぜ?」「どうして?」という思いを大切に課題設定
 - ・見通しをもって粘り強く取り組ませる「振り返りカード」の活用
 - ・チャレンジノートの活用(3～6年)
- ◆ 仲間と高め合う児童を育てる授業づくり
 - ・一人一人が自分の考えをもつことができるような「見方・考え方」を働かせる授業
 - ・集中して授業に臨むための「学びのスタンダード」の定着
 - ・友達の意見を聞いて、自分の考えを深めるための段階的な話し合い活動
- ◆ 自ら課題を見付け、仲間と学び合う総合的な学習
 - ・実生活の中から課題を見付け、情報を集め、解決する力の育成
 - ・自ら地域や社会に関わろうとする地域学習



自発的、自治的に取り組む 特別活動

- ◆ 一人一人を大切にする学級活動
 - ・課題を見だし、解決するための話し合い活動
(よりよい学級生活のために)
 - ・児童が創意工夫しながら協力して実践する係活動
(学級生活を楽しく豊かにするために)
 - ・自らの生活や学習の目標を決め、なりたい自分に向けて努力するキャリア教育(がんばるぞカード)
- ◆ 学校生活を豊かにする児童会活動
 - ・児童が創意工夫をしながら、取り組む委員会活動
 - ・異年齢の児童同士で協力し合って、計画、運営し、楽しんで活動するクラブ活動
 - ・縦割り班による掃除や遊びを通して、互いを思いやる気持ちを育むなかよし活動
 - ・達成感を味わえるよう、集団で協力して取り組む学校行事(運動会)



心身の健康・安全を守る 健康教育

- ◆ 自分の命は自分で守るために
 - 生活安全
 - ・事故やけがを未然に防ぐ判断力を育てるKYT(危険予知トレーニング)
 - ・いざというときに命を守るための着衣水泳
 - ・安全に過ごすための施設整備の安全点検
 - 交通安全
 - ・正しい交通ルールを身に付けるための交通安全教室
 - ・集団の一員としての自覚を高め、協力して安全な登下校をするための通学団会
 - ・通学路の安全を確認し、事故防止に努める通学路点検
 - 災害安全
 - ・さまざまな場面で想定し、自分で考え、安全で確実な避難ができるようになるための防災訓練
 - ・緊急時に自分の命を守るための不審者対応訓練
- ◆ 自分の健康は自分で保つために
 - ・心身の健康を保持するための家庭と連携した姿勢指導
 - ・人間関係を良好にするためのアサーショントレーニングやアンガーマネジメント
 - ・生涯に渡って運動に親しむ資質を育てる体育の授業
 - ・体力の向上と最後までやり抜く心を育てる持久走記録会
 - ・健康な食生活や食事のマナーを身に付ける給食指導
 - ・生涯にわたって歯を大切にする歯科指導

地域との協働

学校運営協議会

地域とともにある学校を目指して
＜協力団体＞

まちづくり推進協議会、体育振興会、PTA、親児の会

- ◆ 安全を守る活動
 - ・登下校の見守り
 - ・通学路点検
 - ・祖小防犯協力家庭
- ◆ 豊かな心を育む活動
 - ・三世代ふれあいもちつき大会
 - ・親子ふれあい活動
 - ・地域清掃活動
 - ・三世代交流グラウンドゴルフ
 - ・読み聞かせ
 - ・資源回収
 - ・動物ふれあい教室
 - ・地区運動会
 - ・一日体験入学(保育園・幼稚園との交流)
 - ・サンドアート体験
- ◆ 地域に学ぶ活動
 - ・季節の学習(1年生)
 - ・町たんけん(2年生)
 - ・ぎんなんの学習(3年生)
 - ・フルーツ園見学、野菜づくり体験、ホテルの学習(4年生)
 - ・米づくり体験(5年生)
 - ・郷土学習(6年生)



「居場所づくり」と「絆づくり」の場としての学級・学校

基本的な生活習慣の育成

心のつながりを大切に学級・学校生活
教育相談活動の定期的・計画的な実施

あいさつ・掃除・時間などの基本的な生活習慣の定着に努める。

児童が安心し、自己肯定感や充実感を感じられる「居場所づくり」や、児童が協働する活動を通して社会性を身に付けるための「絆づくり」に努める。
教育相談活動を通して児童理解に努め、教職員と児童の信頼関係を築くとともに、いじめ・不登校などの早期発見・早期対応に努める。

